「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

1 / 2

団 体 名	子育て支援ワーカーズびすけっと			
事 業 名	あそびで笑顔のまちづくり「みんなのひろば」			
実 施 期 間	2018年2月25日(日)10:30~15:00			
事業の目的及び期待する効果	少子高齢化が進む小樽市において、世代を超えて市民や子育て中の親子が、気軽に利用でき楽しめる『あそびのひろば』を開催する。小樽のまちが子育て世代にやさしく、元気いっぱいのまちになることを期待するとともに、地域でできる子育て支援の基盤構築を図る。			
実 施 額	事業費	92,664 円	助成額	80,000 円
事 業 内 容	<p>★参加料を無料として休日（平成30年2月25日）に開催。小さな子どもから高齢者まで、世代を超えた多くの人々が自由に参加できるよう、昔遊びやおりがみなどの場を設けた。</p> <p>★木製のおもちゃや手作りおもちゃなど、ぬくもりのある良質なおもちゃを使った遊びの場を設けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や学生にボランティアとして開催当日に関わってもらう市民参加型のイベントを実施。 ・会場を三箇所に分け、いろいろな場所に移動してもらい、飽きずに遊んでもらった。 ・会場の隅には、シートを敷き休憩できるスペースを設けた。 ・カプラーコーナーでは、学生ボランティアさんが大作に取り組んでくれた。 			

○内容が分かる「資料やチラシ等」を添付してください

月日	内容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
2018年2月25日	あそびで笑顔のまちづくり「みんなのひろば」を開催	150人	206人

◎事業評価について

1. 事業の目的の達成度

木製おもちゃのコーナー、カプラコーナー、お絵かきコーナー、昔あそびのコーナーなど、ボランティア団体「杜のつどい」と「小樽商大・小樽笑店」の協力を得て、市民参加型の楽しいイベントとなった。また、会場を三箇所に分けたことも、参加者から「次、どこに行こうかな♪わくわくする。」という声があった。

広く広報活動したおかげでたくさんの世代の方が来場してくれた。

2. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

終日、混み合っていた。特にカプラコーナーやからくりおもちゃは、座るスペースがないほどの混雑だった。開催当日に同じ建物で別のイベントに参加していた親子も会場内のポスターをみてたくさんの方が来場してくれた。

終了間際に遊んでいた親子は、終了することがなごりおいしいようで、おもちゃに触れながら、かたづけを少し手伝ってくれた。

3. 今後の事業について

- ・会場がせまく、混雑してしまったのでもう少し会場スペースを熟慮しなくてはならない。
- ・良質なおもちゃやあそびを通して、人と人とのふれあいが生まれ、地域で子育てを支え、見守るようなまちづくり事業を展開させたい。
- ・子育て世代の移住や人口が増え、小樽が元気なまちになることを期待し、住民ボランティアとの連携を深めていきたい。

4. 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」に関する要望事項等